

【お詫びと訂正】

第5章「歯科ユニット給水ライン・クリーンシステム『ポセイドン』」の項目に下記の誤りがございました。校正作業時における編集担当者の作業ミスによるものです。読者の皆様、ご執筆ならびにご協力いただきました渥美克幸先生、株式会社セルフメディカル様に、ご迷惑をおかけしましたことをお詫びするとともに、ここに訂正させていただきます。

- 137 ページ右段の上から7行目（下線部）

【誤】



中性電解水で安心の診療を

中性電解水は、添加物をいっさい加えていない水道水をポセイドンにて電気分解し、残留塩素濃度を適切な濃度へ補正したものであるため、原水である水道水と異なるのは残留塩素濃度が高い（0～5 mg/L 程度）点のみである。

【正】



中性電解水で安心の診療を

中性電解水は、添加物をいっさい加えていない水道水をポセイドンにて電気分解し、残留塩素濃度を適切な濃度へ補正したものであるため、原水である水道水と異なるのは残留塩素濃度が高い（～5 mg/L 程度）点のみである。